

鳥獣被害防止総合対策交付金（鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業） における捕獲確認方法等に関する全国一斉点検実施要領

1. 趣 旨

鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業における捕獲個体の確認方法は、地方自治体の担当者が捕獲現場に直接赴き、当該捕獲鳥獣を現地で確認することを基本とし、捕獲個体が本事業の補助対象であると確実に確認できる方法を、地域の実情に応じて事業実施主体が適切に定めるものとしている。

しかしながら、昨今、捕獲個体の確認において、虚偽申請を行う等不適切と認められる事案が発生している。

このため、本事業を実施している事業実施主体等を対象に捕獲確認方法等の再点検を行い、もって不正事案の発生防止に資する。

2. 対 象

平成 27 年及び 28 年度事業の事業実施主体（市町村、地域協議会、広域協議会等）、道府県及び農政局等

3. 点検方法

（1）市町村段階（県域を跨ぐ広域協議会を含む）

- ① 事業実施主体が別紙 1（自己点検シート）に基づき、特に不正事案が発生するおそれのある項目において、不正事案発生防止のための具体措置を整理・記載する。
- ② 事業実施主体が別紙 2 に基づき、捕獲個体の確認方法の具体内容を整理・記載する。
- ③ これらの整理・記載に当たっては、必要に応じ、関係者への事情聴取、関係書類の再点検も行う。
- ④ 点検作業の中で、改善すべき事項が判明した場合は、別紙 1 に記載する。
- ⑤ 事業実施主体は、別紙 1 及び別紙 2 を取りまとめ次第、道府県に提出する。

（2）道府県段階

- ① 道府県は、事業実施主体から提出された別紙 1 及び別紙 2 の点検を行うとともに、改善すべき事項等のある事業実施主体に対しては、指導・助言を行う。また、事業実施主体に対して指導・助言を行った場合には、その内容を別紙 3 に記載する。
- ② 道府県は、別紙 3 及び別紙 4（取りまとめ表）を農政局等に提出する。

(3) 農政局等段階

農政局等は、道府県から提出された別紙3及び別紙4の点検を行い、確認方法の改善が必要と判断される事業実施主体等に対しては、現地に出向いて指導・助言を行う。

4. 報告期限

農政局等は、別紙3及び別紙4を取りまとめ、平成29年5月31日(水)までに、電子ファイルで農林水産省農村振興局農村政策部農村環境課鳥獣対策室に提出する。

捕獲確認方法等に関する全国一斉点検(自己点検シート)

作成日

平成29年 月 日

道府県名	
事業実施主体名	
関係市町村名	
担当(作成)者 (部署・氏名・連絡先)	

該当する方に☑

No.	項 目	はい	いいえ
1	捕獲確認は、市町村(又は都道府県)の担当者が捕獲現場に直接赴き、当該捕獲鳥獣(全頭・羽)を実際に確認していますか？ 「いいえ」の場合は、以下の2～8をご回答ください。 「はい」の場合は、別紙2をご記入ください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	捕獲個体を撮影した証拠写真については、1頭(羽)の捕獲個体を複数体捕獲したものとして申請されていないことを確認していますか？ (「はい」の場合は、その具体的な措置を記入してください。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	証拠写真(捕獲現場写真)の撮り方について、ルールを定めていますか？ (「はい」の場合は、その具体的な措置を記入してください。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	捕獲個体又はその部位(獣類にあっては原則として尾、両耳及び牙、鳥類にあっては原則として両足)については、1頭(羽)の捕獲個体を複数体捕獲したものとして申請されていないことを確認していますか？ (「はい」の場合は、その具体的な措置を記入してください。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	捕獲確認の頻度は、適切な期間設定となっていますか？ (「はい」の場合は、その具体的な措置を記入してください。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	有害捕獲以外による捕獲個体(狩猟、事故、自然死等)が申請されていないことを確認していますか？ (「はい」の場合は、その具体的な措置を記入してください。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	「鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業における有害捕獲確認書(参考様式)」の確認者は、市町村の担当者になっていますか？ (「いいえ」の場合は、その理由を記入してください。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

8	「鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業における有害捕獲確認書(参考様式)」の現地確認者は、表中にある捕獲従事者とは別の者になりますか？ (「いいえ」の場合は、その理由を記入してください。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
---	---	--------------------------	--------------------------

捕獲確認方法の改善すべき事項について、具体的に記入してください。

--

捕獲確認方法等に関する全国一斉点検(全事業実施主体対象)

作成日 平成29年 月 日

道府県名	
事業実施主体名	
関係市町村名	
担当(作成)者 (部署・氏名・連絡先)	

1. 現在行っている捕獲確認の方法について、具体的に記入してください。

--

2. 確認者及び現地確認者の所属、人数、チェック体制等を記入してください。

--

3. 捕獲確認の場所を具体的に記入してください。

--

4. 現地確認及び確認事務を行う頻度(都度、〇月に1回等)を記入してください。

--

5. 捕獲確認を行う証拠物(確認書、写真、捕獲個体又はその部位等)を具体的に記入してください。

--

6. 捕獲確認を行った対象物の処分方法を具体的に記入してください。

--

捕獲確認方法等に関する全国一斉点検

作成日 平成29年 月 日

道府県名	
担当(作成)者 (部署・氏名・連絡先)	

1. 事業実施主体から提出のあった別紙1及び別紙2を受け、事業実施主体に対して指導・助言を行った場合(予定を含む)には、その内容を記入してください。

事業実施主体名	日時、相手、指導・助言の内容

2. 県内で行われている捕獲事業において、不正を防止するための措置を講じている場合には、その内容を記入してください。

--

3. 捕獲確認方法に関するマニュアル等を作成している場合には、名称・作成日を記入してください。
※作成している場合には、マニュアル等(会議資料を含む)の写しを提出してください。

--

